



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2023/6/5№107

6月5日 八地申第9号

新たなジョブローテーション」施策に踏まえ、「組合員が充実し達成感・充実感を持てる働き方を目指し、人間として当たり前の生活環境等を維持するため、風通しの良い双方向コミュニケーションによる円滑な職場運営とマネジメントの意思疎通を求める」

緊急申し入れを提出！！

異動を通告された際、組合員は事情を伝えていますが、「サラリーマン何だから、そうなれば自営業になるしかない」など、的外れな返答に終始するなど、異動する根拠や意識付けすらされていません。社会通念上からも決して認められる内容ではなく、恐怖と不安による心身破壊でしかなく、現に体調を崩しています。組合員・社員には「変革2027」のなかにもある「JR 東日本グループの全社員を主役に働きがいを出し、社員と当社グループの持続的な成長につなげる」「『仕事通じた達成感・充実感』および『労働条件の向上』等を通じ、当社グループの社員・家族の幸福を実現する」とあります。この立場にたって、「新たなジョブローテーション」施策の運用にふまえ、管理者・社員とのコミュニケーションを図り、また「任用の基準」に留まらず、社員の希望や得手不得手などの把握ならびにキャリアプランの実現に向け労使双方が追求することが重要です。よって私達は、人間らしく希望を持って組合員・社員が力を発揮できる働き方を求めて緊急申し入れを行いました！

1. 2023年6月3日、豊田運輸区組合員への「事前通知」について、本人の持病による生活環境と通勤時代過去の経験を鑑み、直ちに再考し取り消すこと。
2. 組合員・社員が抱えている「病気や介護」等の事情に対する会社の考えを明らかにすること。また事情を考慮し、「新たなジョブローテーション」施策に踏まえ、労働協約・協定にもとづき任用の基準に留まることのない配慮をすること。
3. 組合員・社員が人間的にも充実し安心して達成感・充実感をもてる働き方等に向け、「新たなジョブローテーション」施策の労使確認事項の主な26項目を遵守したマネジメントを再構築すること。
4. 円滑な職場運営を目指し、社員と管理者間における双方向コミュニケーションのあり方を箇所長等に指導すること。また箇所長と支社との社員把握等の意思疎通を丁寧に行うこと。

人間らしく希望を持って組合員・社員が力を

発揮できる働き方を全組合員で創り上げよう！！

